

独立行政法人大学入試センター
理事長 荒川 正昭 殿

国立大学協会入試委員会
委員長 尾池 和夫

要 望 書

国大協入試委員会では、平成 20 年度以降の国立大学入学者選抜の基本方針について鋭意検討しておりますが、基本方針の検討資料のために各国立大学に対し、平成 20 年度以降の改革に関していくつかの入試モデルを提示しつつ、各大学の意向を伺うためのアンケートを実施いたしました。また、その中に大学入試センターに対してのご意見も併せてお聞きしました。

その結果、国大協入試委員会としては多くの大学から意見がありました下記の事項の実現方についてご検討くださいますようお願いいたします。

記

1. 大学入試センター試験「地理歴史」教科の 2 科目の受験を可能とさせていただきたいこと。

平成 14 年 4 月 11 日付け国大協総第 40 号（別添）で要望書を提出しているが再度ご要望いたします。

2. 大学入試センター試験の実施日を 1 月中旬の土・日に固定していただきたいこと。

現在のセンター試験実施日は第 3 週の土・日と決められており、その年によって試験の実施日は流動的である。たとえば平成 18 年度の実施日は 1 月 21・22 日である。

この場合センター試験を課す推薦入学あるいは A O 入試を実施する大学では入試日程が過密となるので 1 月中旬の土・日に固定していただきたい。

固定化によって、大学への出願期間も固定され、以後の入試業務がスムーズとなる。

3. A O 入試に係る大学入試センター試験成績請求票を作成願いたいこと。

A O 入試が拡大する中で、高等学校の教育課程途中で合格を決める大学が増加している。合格した者の高等学校の段階における基礎的な学習の達成度を把握するための基礎資料としてセンター試験の成績を活用したい。